

潮来市の誇れる文化 第152回

潮来市立図書館郷土資料展示室

【所在地】潮来市牛堀十七

国道五一号線の牛堀十字路から、国道三五五線に抜ける細道の中程に、潮来市立図書館があります。

一階学習コーナーの奥に「郷土資料展示室」があります。広くはありませんが、様々な収蔵品が展示されています。県内有数の古墳群から発掘された出土品は、解説されていない郷土の姿がどんなものだったのか思い起させます。

一方で、足踏み式脱穀機や、田んぼで使用する手押し除草機など、近現代の農機具等も展示されています。高齢者には忘れていた記憶の「コマ」を、また、高度情報化社会に育った青少年層には、初めて目にする物からの新鮮な驚きが得られることがあります。

さて、映画館全盛時、潮来町に一館、牛堀町にも映画館があり、身近な庶民の娯楽として親しまれています。そんな時代を彷彿とさせる展示として、郷土関連の様々な映画の資料ポスターも並びます。美空ひばり出演作等、何作もの映画が、潮来を舞台に作られていました。そんな時代を彷彿とさせる展示室は、スペースの関係上、収蔵品の一部しか展示できていませんが、郷土を再発見できる場所となっています。是非、御家族で訪れてみてはいかがでしょうか。

潮来市文化財保護審議会委員
小沼 竹男



潮来に引っ越ししてきてから、何度もあやめ園に足を運んできました。あやめの季節だけではなく、訪れるたびに異なる表情を見せてくれること場所に、次第に心惹かれるようになりました。

1月2日、珍しく雪が積もった日、イルミネーションに包まれたあやめ園を訪れてみました。潮来では雪景色はめったに見られないのですが、光をまとった橋や藤棚が、雪面や水溜に映り込み、静かで幻想的

な風景が広がっていました。冬のイルミネーションに限らず、春には桜や藤が咲き誇り、秋には彼岸花や風鈴が園内を彩ります。開花時期に依存する観光地で、ながらも、四季を通じてこれほど多様な魅力がある場所は、決して多くはないのではないか。

この魅力がより多くの人に伝わり、初夏のあやめの時期だけでなく、一年を通して多くの方が潮来を訪れるることを願っています。

